

勿論組合は別々に居る事

だから會社は今さうちに組合をアツツアツと置かなければならぬ
そこが最も勇敢に活動してゐた三島を送へ難處一時のたゞ、半大後が一人で
飛ぶ組合が弱く居た結果は財給と賃借、小生活費益を悉く會社から
ハ箱にだる。石川島余從業員難處、新うすから一休どう一のた
エン爆にだつてからには間に合はずのためか、ひまでも會社のまゝ、一休而
泣き声入りとてゐれば、だんたことモシネスが分らぬ
分明に、意も明白は自分の問題だ!!

たゞ金井、若葉議員は一致協力し三島復職、ためり、歎懐運営、ト送也!!
年高者、會社の陰謀をハツ考せよ!!

一休の方を結合へ金復職の上に立つて、子不滿を一掃せよ!!

八月十九日
河本芳輔、河内金屬荷物組合
新川、近江、富士、

機車を押しこようと一休會社が

考慮一休す」と首をヒンヒン

甲勝利を得たにはもう一息だ!!

伊達、オ津、新藤三島の解雇は吾々從業員の圖騰を切崩し、ひいて
は全從業員の待遇を悪化させとする會社の陰謀であることを早くも看破
した吾々は組合本部の應援を得て之を飽くまで不当と存し復職の恩恵を被
せて會社と敵対の交渉を行つた

會社は二十九、三十兩日の被解雇者と組合本部員の交渉に於て出勤常ならずとの
名目で解雇理由の正当であることを言ひ張り交渉員がその理由の根柢がなこと
を考めるや、會社が職工を裁にすらば會社の勝手だと譲歩した。

然るに三十一日、新たに從業員代表五名を加へ吉野場從業員の復職願意を書
をツメ附けて交渉した結果被解雇は二ツカニ機を絞り考慮一休す」と答へた際の
の直後會社が又入場等する三度目の交渉は、一約したのである。